

今年度は職員会議時に、管理者(児発管)・保育士・児童指導員2名の計4名で各項目を確認しながら自己評価を行いました。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			部屋数は十分にありますが、効率的に活用できるようにしていきたいです
	2 職員の配置数は適切であるか		○		子ども達のニーズに合わせるために、人員に余裕が欲しい時もあります
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	階段や敷居がありますが、プレイルームは広々と死角のない部屋になっています
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		職員全員が個別支援計画を意識できるようにしていきたいです
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			様々なご意見を参考に、改善目標としていきます
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			育成会のHPや保護者に配布をしています
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は行っていません。今後検討します。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			コロナ禍で研修自体が少なかったですが職員全員で参加することができました
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			「サービス等利用計画」と「個別指導計画」と保護者の要望をふまえ、個別支援計画を作成しています
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			「サポートファイル」を主として使用しています
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月職員みんなで話し合い、役割が偏らないよう計画しています
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動記録を見直しながら、行事や利用者に合わせて創意工夫しています
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日の放課後にはできない活動を長期休暇の際にもっと取り入れていきたいです
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動だけでなく、放課後には集団活動もおこなっています
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			打ち合わせの他に日誌を用いて連絡事項を共有しています
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後の退勤時刻が異なるため、日誌を用いたり翌日に振り返りをおこなっています	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ホワイトボードや日誌を用いて職員全員が記録し共有できるようにしています
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に全員で意見を交えながら、モニタリングをしています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			様々な活動を組み合わせで行えるようにしています
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			必ず参加するようにしています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			情報共有や連絡調整は大事なことなので、適切に行えるよう特に気をつけています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な方の利用が現在はありません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			法人内の就労施設で働いている方について情報提供をおこなうことができている。外部にも必要に応じて情報共有をおこなっていきたいです
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	連携できるように検討していきます
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	昨年度までは交流会をしていましたが、今年度はコロナ禍のため開催できませんでした
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			必ず参加するようにしています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎日送迎時またはお迎え時に、保護者に一日の様子や頑張ったことを伝えるようにしています
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	職員もペアレントトレーニングについて不十分な部分もあるので、研修などに参加していきたいです
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			新規契約時に説明を心掛けています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの話をよく聞くことで必要な支援を多く出来るようにしていきたいです
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍ということもありできていません。次年度は開催できるよう計画していきます
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情はありませんでしたが、「要望」として言いやすい保護者との関係を築いていきたいです
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月「じゃんぷ通信」を発行し、今月のイベントや来月の予定などをお知らせしています

	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の紙はシュレッターで廃棄したり、HP上の写真掲載は許可書をいただいています
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ホワイトボードやタイマーを活用し、スケジュールが把握できるようにしています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ禍では難しいですが、招待できるような事業所での行事を模索中です。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	玄関にマニュアル類を配置してはいるが、保護者への徹底が出来ていない。保護者にわかりやすく周知できるよう検討していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			ガイドラインにのっとり毎月防災に関しての活動をおこなっています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員会議で虐待防止についておこないました
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束が必要になるような方の利用が現在ありません。必要に応じ組織的な支援、計画書への記載や説明をおこないます
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	医師の診断書が必要なアレルギーを持つ利用者は現在いません
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例集を作成し、職員が情報を共有できるようにしています